



1985/3 NO.194



名水「黒部川湧水群」
生地の共同洗場

走った 走った のびのび走った

頑張った県女子駅伝チーム



▲1月31日知事を表敬訪問

富山県チーム

門田明子(石動高校17歳)、金子慶子(雄山高校17歳)、島一葉(福光中学校13歳)、山田弘美(石動高校18歳)、原井貴子(中央大学19歳)、中寺弘美(高岡商業高校18歳)、金森泉(白出中学校15歳)、清水和代(YKK22歳)、広浜良子(魚津陸協36歳)、坂田美和子(YKK17歳)、田村みどり(八尾高校17歳)、岡田明美(大谷中学校14歳)

一月二十日、京都で行われた都道府県対抗女子駅伝で、堂々十四位の成績をあげた富山県チーム。手に汗にぎるレース展開に、テレビに釘づけになっていた方も多いかと思ひます。

雪国のハンデイを乗り越えて、越中女の底力を見せてくれた彼女たちはこのレースのために、陸上競技のみならず、ホッケー、ソフトボール、水泳と県内の様々なスポーツクラブから選ばれたものです。昨秋以来、五回の合宿や余暇を活用しての練習をつみ重ね、この混成チームは、強敵の他府県と互角のレースを見せてくれました。

ほとんどが中学、高校の十代の選手たち、将来がとっても楽しみです。



水辺の植物の多い殖生大池

小矢部市を歩いてみると、変化に富んだ面白い場所が多い。
 ・子撫川周辺の水と彫刻
 ・稲場山牧場とコウモリ洞穴
 ・興法寺周辺の寺院やトンボ群
 ・クリカラの源平古戦場 など

自然観察や風物にあった建造物をたずね歩くのは楽しい。今回は「俱利伽羅ふるさと歩道」を歩いてみよう。

俱利伽羅ふるさと歩道は、殖生八幡宮を起点にするといよい。駐車場には秋になると白花の萩が咲き、長い石段を登るとコウヨウザンや杉の大き木が立並んで由緒あるたたずまいである。

殖生八幡宮前の郵便局から右に折れ、田んぼや杉並木の道をまっすぐ行くとやがてダムを過ぎて殖生大池に出る。途中、ダムの付近には貝化石を含んだ地層があって、石が上に乗ったま

水草や水辺の植物の豊富な殖生大池の堤防から猿が馬場に向けて雑木林が続く。コナラ、ミズナラ、クスギなどドングリのなる樹や、幹のねじれたネジキ、瓜の肌似たウリハダカエデなど、下草にはササユリ、シユンラン、ヤブコウジなどが茂っている。そして樹間にはキツツキやシジュウカラ、エナガなどの小鳥たちが、落葉の下にはニワハシショウやコガネムシなどの昆虫が生活している。

猿が馬場のまわりには源平合戦のゆかりの場所が多く、訪れる人がいつも断えない。尾根すじは源平ラインと名付けられている。ここからは下り路、乱れ飛ぶアゲハの仲間や遠くに砺波地方の散居村を眺めながら、矢立堂あたりから旧北陸道に入り、石坂集落より殖生にもどる。

俱利伽羅ふるさと歩道の面白さは、山あり谷あり、川や池もあって変化に富んでいることで、そのため動物や植物、地形の観察に大変良いことだ。さらに源氏と平氏の戦いの歴史がコースを面白くさせてくれる。

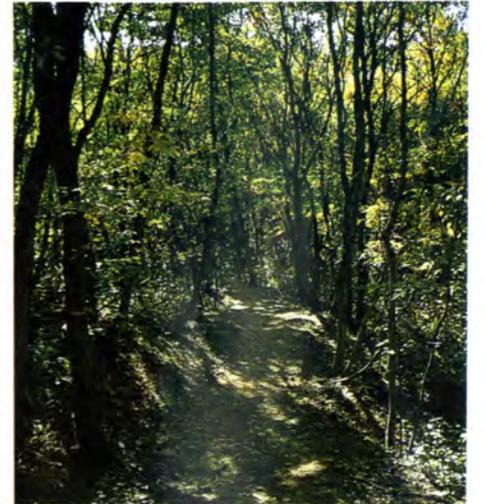
雑木林のトンネルを歩く楽しさを是非味わってみてほしい。

(今月は、高岡市にお住まいの正印清逸さんから写真と原稿をいただきました。)

このコーナーでは、読者のみなさんのふるさとを紹介した写真と原稿をおまちしています。
 ふるってご応募ください。
 ・送付先 〒930富山市新総曲輪一番七号 県広報課「あなたのふるさと」わたしのふるさと」係

あなたのふるさと わたしのふるさと

くりから
— 俱利伽羅ふるさと歩道 —



雑木林は生物の宝庫

ま周りの砂がくずれた土柱も見られ、地質学の観察によい。また初夏には「生きた化石」といわれるテングチヨウや美しいカラスアゲハの吸水も観察できる。秋にはピンクのツリフネソウが変わった形の花を咲かせ、オオアキギリが紫色の美花をみせてくれる。

ま周りの砂がくずれた土柱も見られ、地質学の観察によい。また初夏には「生きた化石」といわれるテングチヨウや美しいカラスアゲハの吸水も観察できる。秋にはピンクのツリフネソウが変わった形の花を咲かせ、オオアキギリが紫色の美花をみせてくれる。

3月号	クロズアップ	走った走ったのびのび走った — 頑張った県女子駅伝チーム —	1
もくじ	国連婦人の10年最終年	天の半分は女が支える	2~7
	大人の責任で健全で清浄な環境を	確定申告はお早めに	8
	TOYAMA JUST NOW	旅立ちの季節 オオハクチョウ	9
	10・11		
	我ら地球人	第二回富山県高等学校生徒等 海外派遣事業報告から	12~15
		くらしの情報コーナー	16・17
		トピックス	18・19
		お知らせ	20
		特産王国とやま 高岡漆器	表3

天の半分は

女が支える

今年国連婦人の十年の最終年にあたります。婦人の地位向上を目指して昭和五十年から様々な計画が実施され、世界の多くの婦人たちが各分野で活躍するようになってきています。中国では天の半分を支えるのは女だと言うそうですが、二十世紀に向けて素晴らしいふるさと富山県を築くためには、婦人の力は大変大きな原動力になります。そのためにはより一層多くの婦人の社会参加が必要です。

県内にはいろいろな分野で活躍している多くの婦人たちがいます。ここで彼女たちの活動を紹介します。婦人の社会参加の意義について改めて考え、全ての婦人の積極的な参加を呼びかけたいと思います。



（なお座談会については、去る二月三日放送したテレビ番組「こんにちは富山県です」はばたく婦人たち」を再録したものです。）

座談会出席者

- 藤井すみ子さん
ビーチバレーボールみずばしよチームのリーダー、昨年のウーマンフェスティバル婦人スポーツ大会三十五歳未満クラスで優勝、主婦（パート勤務）、二十九歳、家族は夫と子供三人、城端町在住
- 土井章子さん
油絵、昭和五十四年県展奨励賞、昭和五十五年県展賞、昭和五十六年ウーマンフェスティバル婦人美術展優秀賞、昭和五十八年同知事賞、昭和五十九年勤労者美術展労働大臣賞など受賞、主婦（ピアノ、バイオルガン奏者）、三十九歳、家族は夫と子供二人、富山市在住
- 亀谷美智子さん
レクリエーション指導を主な活動内容とするボランティアグループ「奈古っ子」のリーダー、主婦（学習塾経営）、三十七歳、家族は夫と子供二人、新湊市在住
- 司会 朝倉悦子
県婦人青少年課長

女が生きていく

あかしを求めて

朝倉 国連婦人の十年のテーマは婦人の地位向上ですが、そのためにはあらゆる分野への婦人の参加が必要になってきます。今日は婦人の社会参加について考えてみたいと思いますが、ここにそれについての一般男性の考えを尋ねた街頭インタビューがありますので、問題提起としてご覧ください。

●街頭インタビューから
（男六十代） 女が社会参加する

言うんですが、やはりボランティアとは金と暇のある人がやることだという意識が、まだまだ根深いんですね。

したたかに
困難を乗り越えて

朝倉 藤井さんはストレス解消のために、土井さんは生きるために、亀谷さんは自分の向上のためにとおっしゃるわけですが、女には妻、母という役割があってその中で生きているあかしを求めていくためには、努力や工夫がいると思うんです。皆さんのそのあたりの秘訣を披露して

いただけますか。

亀谷 子供が小さいときには学校から帰ってくる時間にはなるべく家にいるように子供と一緒に時間を持つよう活動を制限していました。大きくなってからは私の時間を自由に使いたために子供に家事を教える、今では簡単な食事が作れるようになりました。現在、上の子には茶わんぶきと家事手伝い、下の子にはカーテンの開閉と居間の掃除を分担として与えています。

土井 亀谷さんのお話を聞いてみると大変恥しいのですが、私もできるだけ子供といてやる時間をもちとか、家のこともキッチンとしています。その上で時間はいくらあっても足りないのので一生懸命描いています。



困難が私のエネルギー（土井さん）

難しいこと、か子供のこと、

男ができないところ、それぞれあると思う。

（男五十代） 私の会社に男以上にバリバリやる人もいます。女性管理職も能力さえあれば大いに結構。女も社会参加すべきだ。

（男三十代） 男はいろいろなタイプでも適在適所で使えるが、女は好き嫌いがあるから。それさえなければ立派な管理職になれると思う。

（男四十代） ボランティアで遅くなるから台所をよろしくと言われても、たまになら良いがそうたびたびでは困る。

朝倉 かなり思い切った発言もありますね。

藤井 男のわがままでしょうね。亀谷 男女同権になるとお茶をくまなくなるということはないと思うんですが。

朝倉 どうも現実には女性が社会参加していく際に、いくつかの問題があるようですね。

そこで皆さんはそれぞれ社会とかかわりを持って生きておられますので、それを始められ

た動機と、活動上の問題点などをまずお話し願いたいのですが。

藤井 末の子が保育所に入っ手がすいてパートに出たんですが、職場の友達にビーチバレーボールに誘われたのでやってみようと思

がおこらなくなったのです。子供とか家のことがあって、絵を描いていくことは難しいのですけれど、私にとつて描くことは生きてくることのあかしのよ

いきました。主人に相談したら、子供は小さいし、女が夜に外に出ていくのは反対だと言われま

たいなあと思っていました。で、たまたま市の婦人ボランティア講座のレクリエーションコース

土井 二人の子供が幼稚園に入った年に、友達と誘い合って絵の教室に通うようになりました。そして夢中で描いて、ドンドン美術展に出品。そのうち十代の頃からの持病のゼンソクの発作

問題点というと、例えば私の子供でも「ボランティアなんかせずにはパートにでも出たら」と



話を教えていた
いただきましたが、
これだけの苦勞
をしながらも女
たちが社会との
かわりを持つ
て生きていこう
とする、そのメ
リットについて
少しお聞きした
いですね。

朝倉 子供も親の後姿を見て育
つんですね。
ちょうど三十歳から三十代後
半にむけて、女は一つの転機を
迎えるといわれます。子育てが
終って少し手が空いた、そうい
うときに女の生き方をどう考え
るか悩むことがあるんです。
スポーツで非常にストレス解消
になったわけですね。

社会のために
そして女のために
亀谷 うちは核家族なものです
から年配の方の意見や生活の知
恵とかを教わることが少ないの
ですが、ボランティアで例えば
年二回独り暮らしの老人の方にお
はぎ作りをするんです。年配の
方と一緒に作ったらすごくおい
しいおはぎの作り方とか、つい
でに漬物の漬け方とかいろいろな
料理を教えていただくんです。
それに人生の歩み方も教わって

周囲の理解の無いことなどは、
かえって私の絵を描きたいとい
う気持ち強くするんです。
朝倉 あなたの場合、足かせ手
かせ的なことがかえって情熱を
かきたてるんですね。
藤井 私は主人から反対されま
したので、同じように反対され
ているメンバーと一緒に主人達
を日曜日にビーチに誘いました。
わかってもらうには一番でっ
り早いと思いました。

朝倉 そうですね。大変いい秘
れますし、土曜は子供を連れて
いきます。皆子供を連れてくる
ので子供なりに仲良く遊んでい
ます。すごく生活に張りが出て
ました。ストレス解消にもなりま
す。子育て、家事、仕事と毎日
同じことを繰り返しているんで
スポーツやっているとすごく発散
になるんです。
それに私は青森から嫁いでき
たもので、こっちに友達が少ない
んです。ビーチのおかげで
たくさん友達ができて、子供に



自分のためにボランティアをする（亀谷さん）

本当に自分自身のためになった
と思うんです。
それからいろんな集まりとか
独り暮らし老人の招待会で一緒
になってゲームとか体操をする
とても喜んでくださいます。そ
んなとき生みの喜びというか、
ボランティアをやった良かった
なあと思うんです。

朝倉 施設のシート交換もおや
りだとか。
亀谷 特別養護老人ホーム万葉
苑で市のボランティアが交替で
継続的に水曜日にやっています。
施設の方もとても忙しいので
私たちのお手伝いを喜んでくだ
さいますし、定期的にやってい
ますからアテにされて計画に組
み込まれています。

これからの老人問題とか自分
の老後のことを考えてみるのに
は、ハダで問題に触れるわけで
すからとても勉強になります。
朝倉 そうですね。施設にかか
る事が施設のためになり、
施設も女の力を認めてアテにし
ていく。つまり女のためにもな
るし社会のためにもなるわけで

◀おはぎ作りのボランティアは楽しい



女の甘えを捨て 己に挑戦する

土井 私は絵を描いて美術展に
出品して賞をもらったりして、
表面的には輝かしいわけですが、
絵を描くことはとても地味で孤
独です。他人とほとんどしゃべ
らなくなってしまうような
自閉的になるんです。他人との
コミュニケーションが失われて
さびしい、そこが苦しいですし
つらいんです。
それは女だから苦しいという
のではなく、男でも同じです。

描かずにいられなくて描いて
いるんですが、やはりコンク
ルで受賞すると嬉しいし、県の
総合体育センターに一点買い上
げていただいで皆さんに見ても
らってます。私の仕事は孤独な
んだけど、私の絵が社会に出て
いって、皆さんとかかわってい
る。皆さんが何かを感じてくだ
さる。とても嬉しいですね。
朝倉 芸術には男も女もない、
一生懸命描くことによって自己
に挑戦する部分があると感じた
んですけれど、
どうですか、そ
こら辺の女とし
ての甘えみたい
なものについて
はどうですか。
土井 そうです
ね。甘えがある
っていうのが女
だと思わんです
ね。ついウツカ
リ自分もそこに
甘えてしまうと
ころがあるん
ですけれど。

朝倉 女の甘えを捨てて厳しく
自己に挑戦することが自己を高
めていくことだということだ
ね。
婦人の社会参加の
道を求めて
朝倉 皆さん大変力強いご意見
ですが、女が社会にかかわって
いくにはまだ暇のある人のやる
ことだという風に認識されてい
ると思うんです。女があらゆる
分野に参加していくためには、



▶ストレス解消にはスポーツを（藤井さん）

ひとこと



広浜良子さん

女子マラソン界の実力者の一
人。「広浜のおっちゃん」と
して、先日の女子駅伝でも若い
選手達のけん引力となって活躍。
三十六歳、主婦、魚津市在住。
四年前に魚津でしんきろうロ
ードレースが始まって、近所の
奥さんと出てみようかって少し
練習していったら優勝。二人の
子供が、それぞれ優勝カップを
欲しがって二度、三度と出るう
ちに本気になりました。
二年半前から本格的なトレーニング
をしています。毎夕、雪の日
でももちろん二十キロのロード
練習。魚津から黒部の宮野山公
園まで夕食のしたくの前とか、
夜なんかに走るんです。身体を
動かすのが好きで子供と一緒に
山やスキーなどをやりました
けど、特にやっていたわけはな
いんです。子供が反対したら走
るつもりはなかったんですが、
家族中で応援してくれています
ので、ハリアイがあります。
マラソンには、一昨年の東京
国際に初めて出て三時間十二分
で完走、以来四回出場していま
す。先日の京都は二時間四十四
分代でした。

ひとこと



松村明子さん

確かに男に比べて体力面で劣
りますから、暴力団や凶悪犯の
捜査などについては機会は平等
に与えられませんが、補助的な
仕事になります。でも女でなけ
ればできない、女だからやりや
すいことがあるはずですよ。例え
ば女性の被害者や参考人の場合、
女だからこそ彼女たちの心の中
に入っていけると思うのです。
ですからできる場所で一生懸
命やっています。
捜査部長試験を受けたのは、
第一線で様々な事案を的確にか
つ最適に処理できる一人前の刑
事になろうと思ったからです。
仕事は面白いし学ばなければ
ならないことも多いので、結婚
のことは余り考えていないので
すが、とにかく刑事の仕事は理
解してくれる男性にはなかなか
出会えませんが、同僚でも女は
結婚したら家庭に入るべきだと
考えている人が多いいんじゃない
んですか。刑事の仕事と家庭の
両立は難しい面はあるとは思
いますが、私は結婚しても頑張
りたいです。



朝倉 先程のインタビューにも男女同権になったら女がお茶をくまなくなるというのがあります。

女は自分の力を強めていくことが大切です。そのためには、どうしたらよいでしょうか。亀谷 女性は、年々考え方が向上してきていると思うのですが、男性の考えはまだ保守的でなかなか女性と足並みをそろえて向上してもらえない。社会は男女ともに築いていくものなんです。女性が家庭に閉じこもらず社会に出ていくには、やはり男性の協力がいると思います。奥さんが外出したときちよつと茶わんを持っていくとか、フットンをあげるとか、少しぐらい家事参加してもらえたら。

それにボランティアは何か婦人だけのものと考えられがちです。私ばかりか一生涯懸命張って描いていきたいと思っています。土井 女は男と違うというのか、手かせ足かせがあると思うんです。私はとにかく一生懸命張って描いていきたいと思っています。藤井 女は能力が少ないのではなく、訓練とか教育の機会に恵まれないだけだと思うんです。もっと活動の場を見つけて自身を高めたらいと思っています。また仲間を誘ってその輪を拡げること大切ですよ。



女の甘えを捨てて描く

朝倉 いえ、それは臨機応変なことで、家庭の場合でも男性の横にポットがあれば隣の部屋の奥さんと呼ばずに自分でやればよいということ、その時々々の状況に応じて男でも女でも柔軟な姿勢が必要だと思います。朝倉 本当の男女平等というのは、男と女が人間として尊重し合うということであって、男を

ひとこと



広木登志美さん

富山県青年団協議会副会長、国際青年事業の推進役の一人として、忙しい毎日を送りながら、二十七日、会社員、黒部市在住。

長い人生を充実したよいものにするためには、女は社会といろんな接点を持って沢山の経験を吸収して自分の糧にしていかなければいけないと思っています。ところが若い女の子の悩みは、十年前も今も、結婚、跡取り、親。そう思うと女の社会参加には、家庭や地域の理解と協力が不可欠なんです。富山で

特に難しいところですね。進学や就職でも女ゆえの差別は一杯あって、若い男性でも本当のところはわかってくれない。自分の嫁さんには家についてほしいなんて言いますもの。そのためには女は、身のまわりのさ細な差別に気付いておかしいと感じ、話し合うこと仲間を作って学習することが必要なんです。小さなことから女同志で連帯していかなければならないと思います。

これからは、男は生活面での自立が、女は精神面での自立が必要なんです。社会にかかわっていくことは、女のためにも社会のためにも良いことです。やらないよりやった方がいいんです。女の甘えに逃げ込まないで。

ひとこと



森 浩子さん

滑川市東加積地区婦人会長。若手の婦人会長として大いに期待されている。またお寺の若奥さんとして地域のお年寄りのお世話にも忙しい。四十二歳、主婦。

婦人会は婦人の社会参加と相互扶助を目的としています。市の事業への参加、学習会などを行っています。友達もできるし勉

ただ若い層の参加率が低いんです。就業婦人が多いために忙しいとか、婦人会は古くさくてイヤだとか。私たちの所は割とうまくいっている方ですけれど、もっと家族の理解と婦人自身の自覚が必要だと思います。滑川市では婦人の意見を積極的に取り入れてくれていますので、もっと多くの方から誘いあって、身近なところから誘いあって婦人の輪を大きくひろげていきたいと考えています。

立てるとか女が従うとかいうことではありません。

例えば男は鳥の眼、女は虫の眼を持っていると言っています、より遠くを見ることのできる男性とより細かい近いものを見ることのできる女性が、お互いに世の中作りをしていけば、男にとっても女にとっても幸せだろうということなんです。

お茶をくむことが特性に合っている女性ならそれで良いのですが、全部の女性が得意ともしていないのにお茶くみしなければならぬのは差別だと思いませんか。お互いに助け合って、その時々々に協同し、家事でも社会でもやっていくべきだということ



一緒にやってみましょう (朝倉課長)

女性にはいろんな障害物がありますが、社会にかかわっていくことは生きがいにもなりますし、自身を高めることにもなる。たくさん仲間もできる。大変良いことなので、大いに社会参加したいものです。私たちが現代の女性は、祖母や



人生80年を生き生きとすごしたい

母が歩んだことのない人生八十年という道と与えられています。長い道程の中で、私たちが生きていくとすれば、せっかくだいたいた八十年をたそがれ人生にすることなく、生き生きとすごすことが特に大切になっていきます。

そのためには、置かれた各々の立場で、各自が社会にかかわって暮らしていくことが実に輝かしい人生八十年を生き抜くということになりますので、是非多くの皆さんと社会にかかわって豊かに生き生きとすごしていきたいと思っています。

特に富山県は三つの日本一を目指しています。その達成のためにも女性たちが大いに社会にかかわっていききたいものです。是非、一緒にやってみましょう。

ひとこと



石井美幸さん

伏木海上保安部の保安官。巡視船「のど」に乗り組み、司令官の命をうけて舵をとったり、航路の見張りをする操舵員である。二十一歳、福井県出身。

船の上では、男だから女だからという仕事上の区別はありません。たまたま肉体的力不足を感じますけれど、女性も能力のある限り社会に参加して、貢献するべきだと思います。ただ、保安官の場合、船上生活が一月のうち二十日間もあって、勤務体制も変則的です。結婚後も仕事を続けるか、ということも世間が認めてくれるかわりません。

まだ保安官になって二年目です。保安官になって一人前の操舵員になって船を動かしたいです。また船のペンキ塗りとかワイヤの取替えといった整備作業も人並みにできるようにしたいと頑張っているところですよ。

ひとこと



西島良江さん

石井さんと同じ「のど」に乗り組む海上保安官。航行中の気象や海上の情報、船の位置などを無線で受信する電信員である。二十一歳、石川県出身。

求人情報で女性保安官の採用を知って応募しました。何か技

術系の仕事をしたいと思っていましたし、SFが好きで海にはロマンがあると思っていたんです。もともと現実はずいぶん研修期間中にシゴかれて、夢は無残に砕かれました。船では力仕事や敏しよう性の要求される事態もあって、たまに女だなあと残念に思うこともあります。ほとんど男女の別は意識しません。女は家庭にとかいって家の中に閉じこもってはいけません。乗船して一年目なので実務経験に乏しく、まだ半人前です。通信機器の仕組をもっと勉強し立派な電信員になるのが夢です。

バーやスナック、遊び場など風俗営業を取り締まる法律が一部改正され、二月十三日から実施されています。

今回の改正は、少年非行の増大と、その大きな要因ともなっている「のぞき劇場」や「アダルトシヨップ」など、性を売り物とする営業の氾濫に歯止めをかけようというものです。

カフェ、ぱちんこ屋等風俗営業関係

(1)許可対象営業の追加
少年のたまり場として問題になっているゲームセンター等の営業が、一定の範囲内で許可制になりました。

(2)営業時間の延長
従来は、午前十時から午後十一時までの間が営業時間となっていました。日出時から翌日の午前零時までに延長されました。ただしぱちんこ屋は午前九時から十一時まで、その他の住宅地域等にあるものは午前九時から翌日の午前零時までとな

っています。

(3)騒音及び振動の規制
カラオケ騒音の規制の数値が明確に定められました。また振動についての制限もあります。



大人の責任で 健全で清浄な環境を

風俗営業の相続は、認められません。なお、許可を受ける際の手続きが簡単になりました。

モーテル・アダルトシヨップ等風俗関連営業関係

従前からモーテルや個室付浴場等については営業禁止地域を設けるなどの規制を行ってききましたが、今回は他にあらさまに性を売り物にした大人のおもちゃ店や個室マッサージ営業を加えて風俗関連営業として規制しています。

具体的には、これらの営業を届出制にし、特定地域以外での営業の禁止や少年の立入り制限を行うなど、規制を厳しくしています。

スナック・パブ等の深夜飲食店営業関係

従来はスナック等「主として酒」、「主として喫茶」の店について午前零時以降の営業を禁止していましたが、今回の改正では、規制の対象を限定し、深夜（午前零時以降）に酒を出す営

業を届出制としました。またうどん屋、寿し屋等も午後十時以降の十八歳未満の年少者の規制や騒音規制の適用を受けません。

少年指導員制度の導入

盛り場をはいかいする少年に対し注意助言をするなど、非行防止のための指導を主な任務とする少年指導員制度が設けられました。

以上が改正の主なものですが、言うまでもなく風俗営業は健全に営まれる限り、県民に憩と娯楽を与えるものです。しかし射幸心をあおるもの、清浄な風俗環境を乱すもの、そして少年に有害な行為などは、大人の責任において強く規制していくというのが、基本的な考えです。

この法律について詳しくは、県警察本部防犯少年課風俗係（☎0754(4)2211）又は最寄りの警察署防犯係まで、お問い合わせください。

県政モニター募集中!!

昭和60年3月31日（3月31日消印有効）

●選考結果
県政モニターになっていただくかたには、直接お知らせします。応募多数の場合は、市町村、年齢、性別、職業の別などに留意して選考します。

●問合せ 県庁広報課 0764(31)3131



あなたの意見でより良い県政を

富山県では、県政に対する意見や要望を、広く県民の皆さんから聞くため、県政モニターを募集します。

- モニターの職務
県政に関する建設的な意見、要望等を随時提言していただき、また、いくつかのアンケートにお答えいただきます。
- 募集人員・任期 全県より50名、2年間
- 応募資格
県内に居住する満20歳以上のかたで、県政に関心をお持ちのかた。
ただし、公職選挙法による公職者、公務員及び県政モニター経験者は除きます。
- 応募方法・申込み先
はがきに右記の記載例により所定事項を記入して応募してください。
- 募集の締切

郵便はがき

富山県庁
知事公室広報課 行

職業区分
①農林・漁業 ②建設・製造業
③商工サービス業・自由業
④主婦 ⑤無職

1 職業区分・勤務先
2 各種モニター経験の有無
3 県政モニター応募の抱負

住所
氏名ふりがな
生年月日 性別
電話番号

確定申告は早めにと!!

昭和五十九年分の所得税、贈与税、住民税、個人事業税の確定申告の期限は「三月十五日」です。期限間近になると税務署の窓口が混み合い、長時間待たされたり、落ち着いて相談できなかったりということになりますので、確定申告は早めに済ませましょう。

確定申告の対象となる人

① 事業をしている人や不動産収入のある人、土地や建物を売った人などで、昭和五十九年中の所得の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人

② サラリーマンで、昭和五十九年中の給与の収入金額が一千万円を超える人や、二カ所以上から給与を受けている人、給与以外の所得が二十万円を超える人

確定申告で税金が戻る場合

- ① 昭和五十九年中の所得が少なく、利子所得や配当所得、原稿料などがある人
- ② 給与所得者で、雑損控除、医療費控除、寄付金控除、住宅取得控除などを受ける人
- ③ 昭和五十九年中に退職した後就職しなかった人で、年末調整を受けなかった人

など、納めなければならない税額が源泉徴収や予定納税ですでに支払った税額を下回る人は、確定申告をすることによって、税金の還付を受けることができます。

贈与税の申告と納税

昭和五十九年中に個人からももらった財産の合計が六十万円を超えるときは、贈与税の申告と納税をしなければなりません。

所得や税額の計算の仕方、申告書の書き方、その他申告に必



自動車の移転・抹消登録は 早めにと

自動車を手放したり、下取りに出したり、廃車にした場合には、お早めに富山県陸運事務所（富山県新庄）で登録手続きを行ってください。また、登録手続きを他人に依頼された方は、抹消登録や移転登録を必ず確認してください。

TOYAMA JIKINKU

旅立ちの季節 オオハクチョウ



オオハクチョウは、我が国に生息する最も大型の野鳥の一種です。成鳥の体長は約一・四メートル、体重は十二キログラム、翼をひろげると二メートル以上にもなります。春から夏にかけてシベリアなどの高緯度地方で繁殖し、秋になると厳しい寒さを避けて日本などの中緯度地方へ群を作つて渡つてきます。

ハクチョウは家族のきつなが強く、雌雄とその幼鳥という家族単位で越冬します。幼鳥は全身黒ずんだ灰色の羽毛におおわれ、アンデルセンの童話にもあるように薄汚れた姿をしています。生後約一年で純白の美しい鳥に変身します。

さて、富山市山本にある田尻池は、県内唯一のハクチョウの定期渡来地として知られています。ここに初めて飛来したのは昭和四十七年。それまでの渡来地であった近くの大沢池がほ場整備のため消失したか

らです。以来、年々田尻池への渡来数が増え、越冬は三十八羽確認されています。また初めてコハクチョウの姿も観察されるようになりました。とあるこのハクチョウの給餌奉仕を十年余も続けている人がいます。池畔に住む数井正作さんです。ハクチョウは長い頸を使って水草や水生小動物などを食べていますが、水面の大半が深い雪に閉ざされるようになります。餌不足となつてきます。数井さんは毎冬、一日も欠かす朝夕、パンくずや茶ガラを与えてきました。今ではハクチョウも数井さんを信頼し、姿を見ると安心して集まってくるようになりました。

春三月、雪解けの季節。無事冬越ししたハクチョウたちが、北へ帰つて行きます。秋には再びその美しい姿を私たちに見せてくれることを祈つて、見送つてやりたいものです。

我ら、地球人!!

第二回富山県高等学校 生徒等海外派遣事業報告から

海外生活を体験することによって国際的な視野を広め、富山県の新世紀にふさわしい、明日を拓く豊かな心を持つ青少年を育てようと、県内の高等学校等の生徒を対象にして、県教育委員会では昨年度から海外派遣事業を行っています。

第二回目の今回は、各地の高校等から十九名(男子十名、女子九名)の生徒が参加し、イギリス、フランス、イタリアの三カ国を訪問してきました。

団員は、あらかじめ自分で決めた研修テーマを持って、ホームステイや現地青少年との交歓、各地の見学などを行ってきました。言葉も生活習慣も異なる人々の中で、彼らは何を、何を感じてきたのでしょうか。

■十二月二十一日

午前十二時二十分、家族や関係者多数の見送りを受けて、列車で富山を出発。新大阪には夕方四時過ぎに着いた。大阪空港で出国、税関、搭乗手続をすまして機内へ。十九時二十分、大阪発アンカレッジ経由ロンドン行JAL便離陸。

■十二月二十二、二十三日

全員やや興奮気味で眠れず。「現地時間、朝六時過ぎにロンドンのヒースロー空港に着きました。六時だというのにまだまだ暗く、時差ボケも手伝って、今が朝なのか夜なのか……。」(新川女子 沓掛さなえ)

人が笑顔で私達を迎えてくれたからだ。子供でも全くものおじをしないので本当に気が楽だった。日本人はこうはいかないという考えが頭をかすめた。」(富山北部 中崎和美)

「車で二十分ぐらいの街へ買い物に行った。さっそく本屋に入り買物を済ませると、店員が僕に微笑ながらジャバニーズかと尋ねてきた。そこでイエスとなれない英語での生活が始まった。」

■十二月二十四日

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」

「クリスマスのため、家の中はとてにぎやかな飾りつけで一杯でした。七歳と十歳の二人の子供がいるせいか、部屋の隅に立てられた大きなツリーの下にはプレゼントが山と積まれ、壁には贈られてきたカードや家族が互いに贈ったカードがぎっしり並べられてありました。」



リーとゲームで交歓
(イギリス、ヤータレイ)



ホストファミ

ホームステイでクリスマスプレゼントを交換



◀本当のクリスマスを経験した





赤ちゃけた
コロッセオ

▶
パチカンで
新年を迎えた



◀ 世界の文化遺産を
前にして



フランスの社会教育について話を聞く

という一つの単位が思い出され自分なりにイギリス人というのが、彼らの生活がおほろげながらもうつすらと見えてきた様に思うのだった。」(高岡 中村 祐治郎)

■十二月二十七日、二十八日

フランスへ向かう。寝不足と和食恋しさから少しダレ気味。気持ちを引き締めてフランスでのホームステイに入る。

「もう日が沈むころ、プレストへ到着。私たちのホスト家庭は四人家族のリオンさん一家。イギリスでは割り箸と食事の時間は短かく日本と似ていたのに比べ、フランスでは和やかなムードの中で食事を楽しむといった雰囲気でした。そうしたところでもイギリスとフランスの国民性の違いを感じました。また会話の下手な私にはイギリスよりフランスでのほうが、英語での会話がゆっくりしていて理解しやすかったです。リオンさんの仕事のこと、日本の紹介などをしている、時間のたつのも忘れるくらいでした。私の持っていた

京都や富山の絵葉書に大変興味をもたれ、ファンタスティックの連発でした。」(富山工 瀬戸 博之)

■十二月二十九日、三十日

プレストでのホームステイも終了、パリに向かった。

「フランスでのホームステイは短かったが、全身をそいで私たちに心から接してくれたことが大きく心に残っており、プレスト駅で急行を待つわずかな時間がとてもつらかった。マダムに抱かれ別れのキスを受けた時はもう体が熱くなっていた。二日間笑顔を絶やすことのできた私であったが、この時はやはり涙を押えることしかできなかった。別れの列車の中から手を振りながら、「もう一度プレストへ」と願った。」(魚津工 岩山伸也)

「花の都、芸術の都とうたわれしてきたパリは、華やかさが漂いウキウキしてくる。数々の表情を持ち、栄光の歴史と輝かしい伝統を誇る街である。ブティック、レストラン、カフェ、映画館が立ち並ぶにぎやかな通りやマロニエとプラタナスの木が整然と立ち並ぶ石畳の道路や建築物も何処となく上品でパリらしい。コンコルド広場は、フランス革命の時、ルイ十六世やマリアントワネットが処刑された血なまぐさい歴史の跡であり、コンコルド、つまり「調和」と名付けたパリ市民の気持ち伝わってくるようだ。」(福岡 松井由華)

■十二月三十一日、一月一日

パリからローマへ。ホテルで本場のスパゲティを味わって、皆、いっぺんに元気が出る。

「師走のあわたたしさなのか普段もあんな風なのかは知りませんが、すごく街の中に自動車が多い。夜半には火花が飛び交い、爆竹や空砲が連発されていました。

翌元旦は、パチカンの聖ベトロ広場でローマ法皇の講話を受けました。豆粒くらいにしか見えませんが、自分は今、パチカンのローマ法皇のそばにいたいと思うと非常に感動しました。」(呉羽 福山暁雄)

■一月二日

ローマ市内見学と買い物の日だった。ちよっぴり自由行動もあった。

「紀元前の昔から、ヨーロッパの歴史の主役を演じてきただけに、建築物も文化遺産も大変古めかしい。印象的だったのはコロッセオである。巨大で赤茶けた色が古代ローマの表情をリアルに表現していた。この赤茶けたコロッセオも、元は白い大理石で出来ていたという。長い年月を感じさせた。」(松井由華)

■一月三日

いよいよヨーロッパ最終日。トランクはおみやげと洗濯物で一杯。おかげでか、レオナルド

ダビンチ空港の出国検査はかなり厳しかった。十二時十分。日航機は日本へ向けて飛びたった。

■一月二日

団員は外国を知ることによって、逆に日本のことも改めて認識するようになった。

「街へショッピングに出かけると日本の大手メーカーの名前が至る所に見られます。フランスのプレストで買ったお店の文房具はほとんどMADE IN JAPAN、我が国日本がこんなに世界へ出ているのかと驚きました。日本に対する関心が大きくなるわけです。私の今までの外国に対する興味はまだまだ薄いものでした。世界中から注目される日本。この立場からも、世界にもっと目をむける必要があるのだなと感じました。」(魚津 能登雅子)

■一月三日

各地で受けた温かいもてなしに団員は言葉や習慣の違いを越えて人間共通の「心」を感じた。「言葉が通じず、しかも得体の知れない日本人を自分の家に

泊めること——彼等はそれをどう考えているのだろうか。もし、私の家にわけのわからない外国人人が転がりこんできたならば、かなりの抵抗をきつと感じるであろう。それを思うと私を引き取り、家族同様に扱ってくれたことを感謝せずにはいられない。また、彼等のその寛大さには心を打たれ、自分自身もそれを身につけることの出来るような人間になりたいと思った。言葉が通じない者同志が数日間、よくも同じ屋根の下で暮らしたかと思うと我ながら感心する。片言の英語とジェスチャーでも自分の言いたいことが結構伝わった。それはどこかで結ばれた心のつながりがあるからだろう。最初の異和感は今ではほとんどない。みんな同じ人間であることをつくづく感じる。」(女子短大付 米屋幸代)

■一月三日

貴重な素晴らしい体験をした団員たち、これからの活躍に期待したいですね。

カブラ

春の七草の一つ、スズナとして古くから栽培され、清浄野菜として親しまれています。今ではもっぱら株の部分しか食用にしません。昔は新鮮で若い葉は若返って長生きできるとして、葉の部分を含んで食べていたそうです。確かに葉には、カロチンやビタミンC、カルシウムを多く含んでおり、緑黄野菜として価値が高く是非活用したいものです。

とやま旬の味

カブラはアブラナ科に属しています。春に伸びて菜の花を咲かせるハクサイ、ダイコン、ノザワナ、スグキ、キャベツなどは、みんなカブラの仲間です。カブラの丸い根は、上の方が茎、下が根の肥大したもので、この形を切り株や頭に見立てて、カブラと名付けたとか。

真夏以外はほとんど一年中出荷されています。株の肌が真っ白で、葉の新鮮なものを選びましょう。株をにぎってみて弾力のあるものや、割



れ目のあるものは、スが入ったり古かったりしています。

漬物、酢物、おひたし、汁の実などがおなじみですが、寒い時期はじっくり煮込んで、シチューやふろふきカブラ、カブラ蒸しなどが良いでしょう。

また冬の郷土色豊かな漬物としてカブラずしがあります。大きなカブラを厚く輪切りにして切り目を入れそこにブリやサケ、サバなどはさみ込んで麩で漬けます。暮れに漬けて正月から食べ始めますが、酒の肴として、副食として、全国的にも高く評価されています。

カブラは婦中町の、カブラずしは福光町の特産になっています。

健康メモ

糖尿病

人間ドッグや集団検診で「高血糖」や「糖尿病の疑い」と診断される人は意外と多いものです。高血糖全てが糖尿病というわけではありませんが、糖尿病の人は増加傾向にあり、最近では子供でも発病するようになっていています。

糖尿病は、はじめのうちはほとんど自覚症状がなく、気付かぬうちに悪化していきます。検診などで発見されたら、正しく精密検査をうけ、早期に適正な治療や生活の注意を守ることが大切です。

糖尿病は、膵臓から分泌されるホルモン、インシュリンの不足によって起こりますが、遺伝的要素が強く、これに後発的なきっかけ（肥満、感染症、妊娠、精神的ストレスなど）

があつて発病します。

この病気は放置しておくくと全身の動脈硬化を早くすすめ、脳卒中、心臓病、腎臓病、緑内障などの病気をひきおこし、また悪化させます。また細菌などへの抵抗力が衰え、感染症にかかりやすくなります。

糖尿病を防ぐために次のことを守りましょう。

- (1) 過食、肥満に注意
- (2) 規則正しい食生活と、標準体重の保持をこころがけましょう。
- (3) 適度な運動を
- (4) 運動不足にならないよう、一日のうちに体操など適度な運動を取り入れましょう。

(3) 定期検診を毎年受診
血糖検査を含む健康診断などをうけましょう。特に近親者に糖尿病患者のいる人や以前に高血糖だった人は注意。

(4) 薬の副作用に注意
他の慢性的病気の治療のために薬を服用していて高血糖や糖尿病になるところがあります。医師の管理のもとに、時々検査をうけながら服薬しましょう。

暮らしのメモ



つまずる内職に用心

内職を希望する人は多いようですが、それにつけ込む悪質業者も後をたちません。

消費生活センターに寄せられる相談をみると、「宛名書き」「アニメ彩画」「チラシ配り」「代理店契約」「テレビモニターの募集」等様々です。

相談内容は、「宛名書きといいながら、ダイレクトメール用葉書をその業者から買い、送付先も自分で探さなければならぬというものだった」といったように、広告では簡単に高収入が得られるとうたっているにもかかわらず、実際はそうでなかったといったもの。また、「高額な保証金を要求された」「工賃を払っ

てくれない」「制作不良でもどされた」などといったものです。

物品の製造、加工、販売等を業とする者が内職者に委託する場合は、家内労働法により「家内労働手帳」を交付しなければなりません。この手帳は、仕事の内容、工賃とその支払方法、期日等契約条件を明らかにしたものです。しかし、相談事例にみられるように、家内労働法の対象にならない内職も多く、契約内容を明確にしない業者によるトラブルが目立ちます。

簡単に高収入を得ることができるといった話や、資料、材料費、保証金を要求される場合には、くれぐれも注意が必要です。

この「暮らしの情報」コーナーでは、読者の皆さんからの投稿をお待ちしています。原稿の送り先は、

〒九三〇 富山市新総曲輪一番七号
富山県知事室広報課
「暮らしの情報」コーナー係まで

ビーチバレーボール 全国大会におけて

昭和五十四年に朝日町で誕生したビーチバレーボール。年齢を問わず誰もが気軽に楽しめるスポーツとして、現在二十九都道府県に広まっています。

そこで発祥の地朝日町では、昨年九月二十三日に町制施行三十周年を記念して、第一回全国ビーチバレーボール親善交流会を開催しました。県内各市町村を始め、秋田県や広島県など県外からの参加もあつて、百九十九チーム、約七百人が熱戦を展開しました。

さて、今年も九月中旬に全国交流会を開催することになり、町では着々とその準備を進めています。

その第一弾ということでもありませんが、去る二月十三日から二十日まで朝日町ビーチバレーボール大会を開催しました。第十二回を迎えたこの大会は、ビーチバレーボールの普及を図ろうと六年前から年二回開

まちからむらから

催しているものです。最近では選手の技術が向上し、ドライブサーブや変化球サーブ、フライングレシーブなど全日本バレーボール顔負けのプレーも目立つようになり、さながら朝日町選手権大会とでもいったところですよ。

朝日町の全国大会出場チームは、六月の子選会で決定しますが、全国大会の全クラス制覇を目指して、すでに町内の各チームの練習には、大変な熱の入れようですよ。

町でも今年には昨年以上の大会にしたいと考えており、全国各地のビーチバレーボールチームの参加と健闘を期待しています。



1月16日～2月15日

1月16日

☒ガン・カモ科鳥類の生息調査

ガン・カモ・ハクチョウ類の冬期の生息状況を把握し鳥類保護に必要な資料を作ろうと一斉調査を行いました。

調査は県下全域の河川、湖沼、海域166か所で、鳥獣保護員、自然保護員等81名の調査員によって行われ、カモ類18種21,126羽、ハクチョウ類2種39羽の合計21,165羽が確認されました。この調査は昭和44年から全国一斉に行っているものですが、今回初めてコハクチョウ1羽が田尻池(富山市)に飛来しているのがわかりました。なお、今回調査で、ガン類は確認されていません。



交通確保のために除雪車はフル運転

1月17日

☒除雪費を追加補正

県民の交通手段確保と生活維持のため、知事の専決処分により除雪費8億7,000万円を追加補正しました。

これは、年末からの連日の降雪により59年度当初予算に計上されていた除雪費用6億9,100万円を使いきったからです。

またこの日、富山県道路除雪対策本部は、各市町村に対し道路雪害対策強化の要請を行いました。

1月23日

☒日本一の科学の県を目指して

富山県科学技術会議が開かれ、将来の科学技術振興のあり方についての協議を行いました。

会議では、富山県にふさわしい研究開発の推進、技術アドバイザー制度の設置等の意見・提案が出されました。

2月1日

☒省エネ街頭キャンペーン

2月の省エネ月間を機に、省資源省エネルギー意識の高揚を図ろうと富山市の繁華街でキャンペーンを行いました。

私たちの暮らしは、いろいろな資源を大量に消費し家庭から捨てられるごみも増え、また多様化しています。私たちがなげなく捨てているもののなかにもまだまだ利用できるものがあります。もう一度暮らしをみなおし省資源・省エネルギー型ライフスタイルを目指しましょう。

☒雪対策推進会議から 報告書提出

富山県総合雪対策推進会議が開かれ、知事に対し、「総合的な雪対策に関する条例の制定について」と題



今冬も Gondolaski 会場は大人気

する報告書を提出しました。

この報告書は、雪対策に関する条例の基本的考え方や条例に盛り込むべき内容等について取りまとめられています。

県は、この報告を踏まえ速やかに条例案の検討を進め、これに伴う予算措置、実施体制等を整備し、県・市町村、そして県民が一体となった総合的な雪対策を確立していきます。

なお、この条例案は二月定例県議会に提案されます。

2月2日

☒昭和60年度重点事業で知事と市町村四団体の意見交換会

昭和60年度県予算編成における重点事業等について、知事と市町村四団体との打合せが開かれました。

会では、流域下水道の早期着工・建設促進(市長会)、インターハイ・国体誘致に関する指導者養成と施設の整備促進(町村会)伏木富山港の特定重要港湾指定(市議会議長会)、東海北陸自動車道の建設促進、富山県総合雪対策条例について(町村議会議長会)等の要望が出されました。これについて県は、市町村と協力してスポーツ施設の積極的な整備を進

めていく、その他の要望に対しても十分検討し、計画的に推進し、必要なものについては国に働きかけたいと答えました。

☒“北方の四島を返せ”と街頭キャンペーン

2月7日の「北方領土の日」を前にして、県民の皆さんに北方領土に対する認識を深めてもらうとともに一日も早い祖国復帰を訴えるキャンペーンを行いました。

2月3日

☒ Gondola利用者111万人達成

県内のスキー場は、年末来の降雪で昨年を上回るペースでスキーヤーが訪れていますが、大山町にある県営 Gondolaski 会場も連日大賑わいの盛況です。

このほど Gondolaski 会場の Gondola リフトの利用者が、昭和52年1月の開業以来、県の人口とほぼ同じの111万人に達しました。111万人目は富山市の志知くるみさんで、県から記念品としてスキーウェアが贈られました。

2月5日

☒『富山県史』刊行を記念して

昭和39年からすすめられてきた『富山県史』の編さんがほぼ完了し、この程その刊行の記念式が行われました。

この『富山県史』は莫大の量にのぼる歴史的遺産である史料を調査し、原始・古代から現代にいたる富山県の発展過程を総合的に把握し編さんしたものです。

通史編7巻、史料編10巻がすでに発刊済みですが、残る索引・年表の編集作業が現在すすめられています。

県史の活用によって、県文化の一層の発展が期待されます。

2月15日

☒ IYYポスター・論文等 作品コンクール発表

国際青年年に関する作品コンクールの入賞者が決まり、県庁で表彰式が行われました。論文の部では「国際協力について」と題した中村則明さんの作品が、ポスターの部では、IYYのマークに人の顔をあしらった新谷浩一さんの作品が、またスローガンの部では岡田武良さんの「この青春 世界にひと役 国際青年年」がそれぞれ特選に選ばれています。



ポスター特選 新谷浩一さんの作品

1月16日

☒遼寧省瀋陽薬学院表敬訪問

中国遼寧省瀋陽薬学院の代表団5名が来県し県庁を表敬訪問しました。

瀋陽薬学院は中国に二つある薬学院のうちの一つで漢方薬専門科目を持ち、現在北里大学と学術交流を行っています。今回の代表団は、この北里大の訪問に併せ、全国的にユニークな和漢研究所を持つ富山医科薬科大学を視察し学術交流をすすめようと来県したものです。



省エネルギーに理解を

お知らせ

●春の火災予防運動

3月20日から1週間、「あ」とで、より「いま、が大切」火の始末」をテーマに、春の火災予防運動を実施します。

日頃から火の用心を心掛け、火災予防に努めましょう。

- (1) 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- (2) 子供はマッチやライターで遊ばせない。
- (3) 風の強いときは、たき火をしない。
- (4) 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- (5) 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- (6) 風呂の空だきをしない。
- (7) ストープは燃えやすいものを近づけない。

●電気工事士試験のご案内

従来まで県が実施してきました電気工事士試験は、法律改正により(財)電気技術者センターが実施することになりました。今年の試験日程等については、次のとおりです。

- (1) 願書受付期間 / 3月19日(火)～30日(土)
 - (2) 試験実施日 / 筆記試験 5月26日(日)
技能試験 9月8日(日)
 - (3) 願書提出先 / (財)電気技術者試験センター北陸支部 (〒930 富山市桜橋通り5-13 北陸電気協会内)
- 詳しくは、(財)電気技術者試験センター北陸支部 (☎0764 (32) 3023) へお問い合わせください。

●国立石川身体障害者職業訓練校訓練生募集

- 昭和60年度訓練生を募集しています。
- (1) 所在地 / 石川県石川郡野々市町末松2丁目245番地(〒921)
 - (2) 募集訓練科目 / 製版印刷科、一般事務科、トレース科、電子機器科、洋裁科、陶磁器科
 - (3) 訓練期間 / 4月から1年間
 - (4) 応募資格 / 身体障害者手帳の所持者
 - (5) 応募締切り / 3月20日
 - (6) 申し込み及びお問い合わせ先
最寄りの公共職業安定所へ。

●昭和60年度「県政バス教室」運行のご案内

5月から県政バス教室を運行します。これは、県の施設や事業の実施現地等の見学を通じて県民の皆さんの県政に対する理解と関心を深めていただくために実施するものです。

10月までの毎週水曜日に運行します。皆さんの参加をお待ちしています。

- (1) 応募方法
往復はがきで、富山地区の方は県庁広報課、その他の地区の方は各地方県民相談室へお申し込みください。
- (2) 申し込み受付期間
5月運行分は4月6日から15日まで受付けています。
- (3) お問い合わせ先
コース等、詳しくは県庁広報課(☎0764(31)3131)または最寄りの地方県民相談室までお問い合わせください。

***** 県広報はあなたと県を結ぶパイプ役 *****

富山県では、この「県広報とやま」のほかテレビ、新聞などの媒体を活用して、県の施策の紹介や暮らしの情報を提供しています。

〈テレビ広報〉
KNB「こんにちは富山県です」
毎週日曜日 午前8時～8時30分
富山テレビ「110万人のひろば
——クイズ/フォーカスイン——」
毎週日曜日 午前9時～9時30分

〈新聞広報〉
○北日本、富山、読売、北陸中日
毎月第2土曜日「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日「みんなの県政」
○朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日「県からのお知らせ」

●昭和60年度「富山県婦人週間のつどい」の開催

「あらゆる分野への男女の共同参加」をテーマに婦人週間のつどいを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日 時	場 所	内 容
昭和60年 4月12日 午後1時30分 ～4時	富山県教育文化 会 館 ホール	・エッセイスト木村治美氏による講演 ・体験発表「国連婦人10年を歩んで思う」 ・パネル展示「国連婦人の10年と富山県婦人の歩み」など

●「暮らしの総合行政相談所」の閉所について

富山市西町の大和富山店に設置していた「暮らしの総合行政相談所」は、各行政機関の相談窓口の充実等に伴い、昭和60年3月末をもって閉所することになりました。

なお相談所に併設されていた「行政案内コーナー」は、4月以降富山行政監察事務所(富山市牛島新町11-7 富山合同庁舎内)に移設されます。

3月街頭献血日程

月 日 曜	場 所	時 間	月 日 曜	場 所	時 間
3/1(金)	富山駅前	10:00～16:00	3/16(土)	高岡駅前	10:00～15:30
1(金)	高岡駅前	10:00～15:30	17(日)	富山市中央通り前	10:00～16:00
2(土)	小杉町太閤山バス前	10:00～15:30	20(水)	井波町福祉会館前	10:00～15:30
9(土)	富山駅前	10:00～16:00	23(土)	富山駅前	10:00～16:00
9(土)	高岡駅前	10:00～15:30	23(土)	高岡駅前	10:00～15:30
10(日)	富山西武前	10:00～16:00	30(土)	富山駅前	10:00～16:00
11(月)	福光町福祉会館前	10:00～15:30	30(土)	高岡駅前	10:00～15:30
14(木)	小矢部市役所前	10:00～15:30	31(日)	高岡駅前	10:00～15:30
16(土)	地鉄桜井駅前	10:00～15:30			

県政についてのご相談は県民相談室へ

県 民 相 談 室	富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎富山31-4111(代) 31-3131(県民電話)
高岡地方県民相談室	高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎高岡21-9411
魚津地方県民相談室	魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎魚津24-5311
砺波地方県民相談室	砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎砺波33-5151



の多彩なことです。堆朱、存星、曙塗、竹塗、網代塗、錆絵、螺細工、銅羅塗等、ありとあらゆる技法を取り入れています。代表的なものは、玉石貝をはめ込んだ勇助塗、木地に彫刻をほどこした彫刻塗、鮑などの貝殻で文様を入れた青貝塗など。これらは国の伝統的工芸品の指定を受けており、遠越した職人芸は県の無形文化財や現代の名工にも選ばれています。

市や漆器組合によって開催されているほか、若い職人達が技能を研鑽するために「青年会」組織も最近発会し、活発な活動を行っています。

プラスチック製品に圧倒されていた漆器も、最近はその良さが見直されてきています。産地も気軽に使える手頃な価格の

製品の開発、販売に力を入れており、着実に需要も伸びてきています。

高岡漆器についてのお問い合わせは、伝統工芸高岡漆器協同組合(〒933 高岡市開発本町一の一 高岡地域地場産業センター内 ☎0766(22)2097)まで。

雪国の風土は、漆工芸に適しているといわれます。石川県の輪島塗、山中塗、福井県の若狭塗、秋田県の能代塗、青森県の津軽塗など、著名な産地が日本海側にならんでいます。雪国特有の高い湿度と清浄な空気、そして根気強く堅実な人間性が、美しく堅ろうな漆器を作り出すからでしょう。

慶長十四年(千六百九年)、二代目加賀藩主前田利長が高岡に城を構えました。城の周辺には城下町を作り、そこには城下の暮らしを支える多くの職人達も移り住み、その中には漆器職人もいました。高岡城はまもなく廃城となりましたが、城下町はそのまま町人の町、商工業の町として生き残り、漆工芸も町人工芸として発展しました。

また後継者の育成にも力を注いでいます。後継者スクールが



贈答用に需要の多い漆器



くるまも春の

衣がえ

スパイクタイヤは、雪道には便利なものですが、無雪期には粉じん公害や道路損傷の原因になります。

路面状態に合わせて、はき替えましょう。ドライバーみんなのマナーです。